

平成 2 7 年第 1 回  
上小阿仁村議会定例会  
会 議 録

平成 2 7 年 3 月 3 日 (開会)

平成 2 7 年 3 月 1 3 日 (閉会)

(6番 北林義高議員 一般質問席登壇)

○6番(北林義高) それでは、村の今年度の除排雪について質問させていただきます。

昨年、12月からの大雪で除排雪作業も連日の作業となり大変であったと思います。村では、昨年、除雪体制を大幅に見直しておりますが、そのひとつが除雪車の出動時間です。今までは午前2時の出動でありましたが、2時間早く午前零時の出動となっております。

今までは、除雪終了時間が遅く、午後になっているところもあるために早く終わるとのことですが、朝に見てみますと除雪がされたかどうか分からない状態で車のすれ違いも大変なくらいです。特に細い道路や坂道では登れない車も出るくらいです。降雪量や降雪時間もあると思いますが、遅く降雪があった時は出動時間を遅らせるなどの調整が必要だと思います。

また、見てみますとオペレータも新人の方もおるようで除雪も大変雑に見えます。新人の方が上手くできないのも分かりますが、村の除雪単価を見ても分かると思いますが、新人も熟練者も同じ単価です。事業所の方にも自分の路線は自分で責任を持って行うように指導しても良いのではないのでしょうか。

時間単価だけでなく路線単価を村で進めようとしていますが、事業所にも時間をかければ収入が増える。そのようなところは無いと思いますが、プロ意識を持って不具合のところは手直しをする、させるなどの指導が必要と思われます。県、村発注の工事でも行われております。

県の方でも除雪コンクールなども行われたこともあります。路線バスはもちろんです。細かい路地などは雪が厚く、雨や気温が上がると車の通行に支障が出ています。緊急時に消防車や救急車の通行に支障があると火災の拡大や救命の遅れにつながります。特に消防車は、上小阿仁分署や消防団にも二輪駆動の車があり、活動の遅れが心配されます。

村の除雪も終ると思いますが、これからのためにも出動基準の見直しが必要と思われますが、村がどのように考えているかお聞かせください。

○議長(小林信) 村長、答弁を許します。

(中田吉穂村長 登壇)

○村長(中田吉穂) 北林議員の村の除雪についてのご質問にお答えしたいと思います。

今年度から除雪の初動時間が2時間早くしており、その結果の状況を見ての除雪時間の見直しについてのご質問であると思われます。

雪国であります秋田県の中でも上小阿仁村は、豪雪地として知られておりますので、村では毎年、生活路線維持のために宿命みたいに除雪作業に追われてきています。この除雪作業に携わる業者さんや直営の運転手さんにとっては、

深夜作業のために体力的にも厳しくきつい作業と認識しており、感謝を申し上げます。

上小阿仁村除雪作業要領により、除雪時期になりますと、官民一体となって万全の体制をとっておりますが、その年の降雪量や除雪業者の機械の台数、また運転作業者の技術などによって仕上がり状況や作業時間等に大きな影響が出てくるのが想定されています。

昨年までは深夜2時出動、早朝7時まで終了としておりましたが、現実はそのようにいかないのが状況でありました。集落により遅すぎて除雪をする意味がないとか、早すぎて降雪時間とズレが出ているなど、様々な要望が出されております。

日中の除雪は、歩行者や通行車両などに注意が必要であり、安全性を確保するためには補助作業員の配置も考慮する必要があります。除雪費アップとなり、簡単に切り替えも難しいと思われれます。

村民の安全、安心な暮らしを確保するためには、除雪作業を途中で切り上げて終了できるものでもありませんので、早期終了の指導に努めてきたところがあります。昨年の一般質問においても除雪終了時間を早くとの要望もございましたので、早めに出動に切り替えた経緯がございます。

地域は年々高齢化が進んでおり、若者のいない高齢者世帯にとっては、家の前におかれた少しの雪の塊の処理にも困り、苦情が多く寄せられてくるようになっております。

また、日中除雪となりますと、各や屋から雪が道路に出され、除雪作業が遅れる一因ともなっております。

昨年度の反省の上にならって、本年度から路線ごとの委託方式を導入して、できるだけ午前7時までに完了し、バス路線及び通勤通学等に支障が出ないようにするために時間を早め、午前零時に出動しております。切り替えての初年度でもあり、これが固定したわけではありませんので、多くの意見を参考にしながら、来年度に生かしていきたいと思っております。

除雪車の一斉出動に関しては、役場当直が積雪を計測し、担当者が降雪状況により判断し出動の指示を出しております。

ご質問箇所の除雪時間につきましては、除雪車の進行方向によっては除雪時間帯が昨年度と大幅に違う地区が発生しておりました。特に、時間を要する路線の現状を見ますと、除雪車両到着前後に各家庭からの排雪により、通常の作業以外に時間を費やしております。また、堆雪箇所が雪下ろし業者の雪捨て場となり、機械での雪捨て場になってきています。個人での排雪や事業者のマナーの周知徹底を図り、集落内での雪捨て場の確保などにご協力をお願いしたいと思っております。

また、本年度は一度に降った量が多くて除雪後の降雪により通行が困難になった箇所が発生しておりますし、国道と村道の境目においても車が進めない状況を私も経験しております。限られた業者と限られた機械の台数で運用しておりますので、完璧にいかない面などありますが、ご理解くださるようお願いをいたします。

今後は、本年度の委託方式の是非や路線内容や現地の降雪高など、設定時間の見直しを含めて、より良い体制の構築に努めてまいりますので、よろしくお願いをいたしまして、ご答弁といたします。

○議長（小林信） 北林義高君。

○6番（北林義高） ご答弁、ありがとうございます。今年のように大雪になりますと、住民の皆さんも自宅の除雪が大変と思います。近くの役場の雪捨て場に、住民の皆さんが捨てようとして止められたようですけれども、業者の方はともかく、個人の皆さんは雪を捨てるにも場所が遠いとなかなか捨てることができません。皆さんも雪捨てが大変ですので、役場の雪捨て場に捨てられるようにご配慮をお願いします。

これで、私の一般質問を終わらせていただきます。